

【LinkedIn 独自調査】

日本の採用担当者の56%がキャリアアップの機会提供と社内異動の促進が、人材獲得と維持において重要だと考えていることが明らかに

ビジネスに特化した世界最大のプロフェッショナルネットワークである LinkedIn(リンクトイン、日本法人所在地：東京都千代田区、日本代表：田中 若菜)は、労働市場における人材育成に関する調査を実施しました。調査の結果、企業の77%が今年従業員のスキルアップと能力の向上を高める計画を立てていることが分かりました。また、採用担当者の56%がキャリアアップの機会提供と社内異動の促進が、人材獲得と維持において重要だと考えていることが明らかになりました。



■ソフトスキルと学習能力の重要性が高まる

日本の68%の企業が、AIと自動化の普及により、業界内において求職者に必要なスキルに大きな変化があると回答しています。また、企業はAIの専門知識だけでなく、ソフトスキルと学習能力を備えた人材を重視しているとわかりました。

LinkedInの最新 Workplace Learning Reportによると、APAC地域の学習&開発(L&D)専門家の94%が、人間らしさを示すソフトスキルが、今後の経済活動において競争力を高めると考えています。特に「コミュニケーションスキル」は、2024年にAPAC地域のオーストラリア、中国、インド、インドネシア、日本、フィリピン、シンガポールで最も需要のあるスキルになると報告されています。AIツールによって、プロフェッショナル人材が、人間ならではの仕事関係の構築や協働などに時間を費やせるようになることは、新しい労働市場においてより重要になると考えられます。

■ 持続可能な学習文化の構築

日本の 77% の企業は、従業員のスキルアップを通じて未来の労働市場に備えさせ、自信と職の安定を促進することを計画していることがわかりました。APAC 地域の人事担当者はオンライントレーニング（24%）や生成 AI を中心とした社内での学習・成長機会（29%）を提供し、サポートしています。

学習機会への投資が増加するにつれ、学習文化の創造への関心が高まり、これが 2024 年の APAC 地域での L&D 専門家にとって最重要課題となっています。また、92% が、従業員が内部で異なる役割へ移行するスキルを身につけることがビジネス価値を高めると述べています。

■ 社内異動を通じたトップタレントの獲得と保持

日本の管理職を対象に行った調査では、40% の管理職がキャリアアップの機会を提供することを今年の優先事項としてあげていることがわかりました。また、日本の採用責任者の 56% が、キャリアアップの機会提供と社内異動の促進が、人材獲得において重要だと考えていることがわかりました。

これにより、多くの企業が、キャリアアップの機会提供と社内異動が、優秀な人材の獲得と維持に繋がると考えていることが、わかりました。

企業の人材開発において、スキルにフォーカスした情報取得の支援をするため、LinkedIn は AI を活用した機能を導入しています。

■ Recruiter 2024

AI を導入した採用サポート機能は、採用担当者が探している候補者のタイプを推測し、より幅広い候補者のプールから高品質な候補者の推薦を、採用担当者が自然言語での検索プロンプトと豊富なデータを活用して、迅速に見つけ出すことができます。これにより、必要なスキルを持つタレントの選考が可能になります。この機能は 2 月末から英語圏の APAC 地域の顧客向けに展開されます。

■ LinkedIn Learning's AI-powered coaching

求められているスキルの中でもっとも需要の高い「リーダーシップ」と「マネジメント」の 2 つのスキルについて、職種、キャリア目標、興味のあるスキルに基づき、個別化されたリアルタイムアドバイスとカスタマイズされたコンテンツを提供するチャットボット体験を LinkedIn ラーニングに導入しました。例えば、学習者が「効果的にタスクや責任を委任する方法は？」といった質問をするとアドバイスをしてくれます。一律の答えを提供するのではなく、ユーザーの具体的な状況や経験をより深く理解するために具体的な質問をし、その後、LinkedIn ラーニングの専門講師からの数百時間のコンテンツに基づいたアドバイス、例、フィードバックを提供します。現在、英語圏の APAC 顧客に提供されています。

これにより、企業は今後 10 年間の労働市場に求められるスキルアップをサポートできます。

■ 3 月上旬には、LinkedIn ラーニング内に新しいキャリア開発と社内移動の機能を立ち上げ、従業員を重要なスキルに導き、成長するために重要なスキルを開発し、組織で最適な機会につなげることを支援します。この機能は、英語、ヒンディー語、日本語、インドネシア語、マレー語などで提供される予定です。

<調査概要>

2023年12月15日から2024年1月4日にかけて、調査実施国(イギリス、アイルランド、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、アメリカ、インド、オーストラリア、シンガポール、日本、インドネシア、中国、オランダ、スウェーデン、MENA地域、ブラジルの17か国)の16歳から77歳の採用責任者計4,323人を対象にオンラインアンケート調査(第三者調査機関 Censuswide に委託。Censuswide は、ESOMAR の原則を遵守しており Market Research Society の会員を雇用しています)を実施。

※小数点第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※本調査結果や分析をご掲載の際は『LinkedIn 調べ』と明記ください。

● LinkedIn について

LinkedIn は、世界 200 以上の国と地域に 10 億人以上のメンバーを有する世界最大のプロフェッショナルネットワークです。世界中のプロフェッショナルをつなげることで個人と組織の生産性を高め、さらなる成功に結びつけると同時に、企業における採用、マーケティング、営業などの分野に変革をもたらします。LinkedIn は、世界中で働くすべての人々に経済的なチャンスを作り出すことを目指しています。

<https://www.linkedin.com/>

● LinkedIn ラーニングについて

LinkedIn ラーニングは、各分野のエキスパートを講師に迎えた LinkedIn オリジナルの学習プログラムを提供する世界最大級のオンライン学習サービスです。13 か国語で 2 万を超えるコースがあり、このうち日本人講師による 1,200 コース以上のコースに加え、すべての英語コースに機械翻訳による字幕が導入されていることから、1 万を超えるコースを日本語で視聴することができます。受講者が身につけたいスキルを登録することで AI が受講者一人ひとりに最適なコンテンツを推奨する機能など、最新のテクノロジーによって受講者一人ひとりの学習をサポートします。

<https://learning.linkedin.com/ja-jp>